

田辺市
木づくり
木々 構想



和歌山県田辺市

田辺市森づくり構想

基本理念 恵みへの感謝と、守り・はぐくむ誇りを胸に、森林の力を未来へつなぐ

将来像 森林と人との共生が紡ぐ、ていねいな暮らしの息づく山村風景



田辺市森づくり構想の推進

令和4年度

※赤字
令和4年度
新規実施事業

環境 森林の力を未来へつなげる

適正な森林管理 (公益的機能の発揮)	森林経営管理制度の運用 (森林所有者への経営管理意向調査、経営管理(森林整備))
天空三分の推進	よみがえりの森づくり事業 (上部三割の広葉樹への転換を支援)
世界文化遺産 文化的景観の保全	熊野古道の森保全事業(緩衝地帯の公有化・森林整備等) 森林環境教育推進事業

社会 森林とつながる暮らしを育む

林業担い手の 育成・強化	森林の育てびと育成・確保対策事業 木材ステーション運営モデル事業 社会保障制度等充実対策事業
学びの機会創出	森林環境教育推進事業【再】 企業の森
地域産材の 利用促進	新庁舎等公共施設の木造・木質化 本宮小学校移転整備(木造) 小中学校普通教室の床・学校机天板の木質化
生活空間の保全	集落支援員の配置、里山生活空間保全事業 里地景観保全事業、 景観と安全を守る山村集落森林整備事業
炭焼きの暮らし継承	紀州備長炭後継者育成 山村地域力再生事業(施設整備等)
山村の暮らし提案	移住相談窓口の設置、空き家改修支援、起業支援等

経済 森林の恵みを活かす

林業の振興	森林経営管理制度の運用【再】 (施業地の集約化、経済的付加価値の向上) 間伐等実施事業 恵みのやまづくり事業(植栽) 作業道開設等奨励事業、山の基盤機能回復事業 特産品生産奨励事業、山村地域力再生事業【再】 高性能林業機械導入支援事業
流通・加工等支援	木材ステーション運営モデル事業【再】 原木市場入札システムの運用(西牟婁共販・龍神共販)
森林空間の活用	森林環境教育推進事業【再】

令和4年度 森林環境譲与税活用事業

No	事業名	関連課室	概要	充当額（見込）
1	田辺市森づくり構想策定等委員会の運営	森林局	森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う森づくり構想策定等委員会の運営	129千円
2	会計年任用職員の雇用	森林局	森林経営管理制度事務補助員	1,999千円
3	経営管理意向調査業務	森林局	森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査及び森林調査の実施	50,573千円 うち繰越16,036千円
4	田辺市森林経営管理事業	森林局	森林経営管理制度に基づき、本市が直接管理する私有林の整備及び管理	80,081千円
5	森林の育てびと育成・確保対策事業	森林局	森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大やOJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る	8,448千円 全額繰越
6	木材ステーション運営モデル事業	森林局	森林景観保全や土砂災害防止、林業従事者の所得向上のため、木材ステーションを試験的に運営する事業者に対する補助事業	958千円
7	里地景観保全事業	森林局	集落内の生活空間保全と良好な山村風景を守るため、自治会等に里山周辺の荒廃地等の除草作業用として、自走式草刈機を貸し出す	1,897千円
8	景観と安全を守る山村集落森林整備事業	森林局	山村地域の生活環境（景観）改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体や道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施	4,439千円
9	高性能林業機械導入支援事業	森林局	高性能林業機械の導入を支援し、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進し、労働力の軽減及び安全性の向上を図る	8,459千円 うち繰越3,100千円
10	小・中学校教室床等木質化事業	教育総務課	小・中学校教室の床及び机（天板）の木質化	28,268千円
11	本宮小学校建築事業	教育総務課	本宮小学校校舎の木造建築	136,626千円
12	公共施設等の木造・木質化事業	中辺路行政局	中辺路行政局の外堀木質化	4,246千円
13	森林環境教育推進事業	学校教育課	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心を深めるため、小・中学生を対象に森林学習や森林体験等を実施	2,677千円
合計				328,800千円

森林経営管理制度の推進

◆森林所有者への意向調査、森林調査の実施。

管理委託を受けることとなった森林の経営管理権の設定。

◆市が管理委託を受けた森林の整備及び管理（保育間伐等）の実施。

□令和4年度実績

意向調査 6地区 2,733ha

森林整備（間伐） 148ha

□経営管理権集積計画作成状況

（令和5年3月31日時点）

計画数 216 面積 702ha

□令和5年度計画

意向調査 6地区 約3,000ha

森林整備（間伐） 約160ha

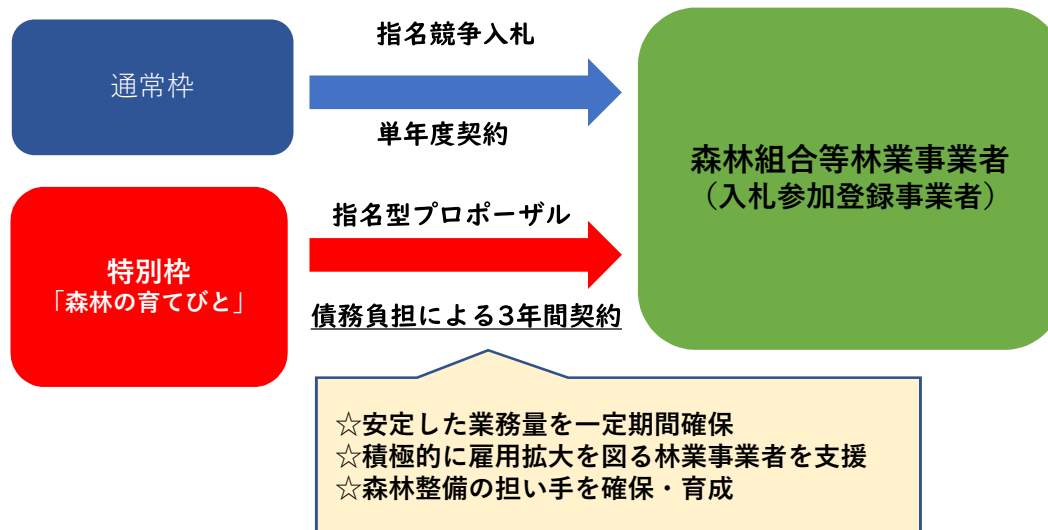
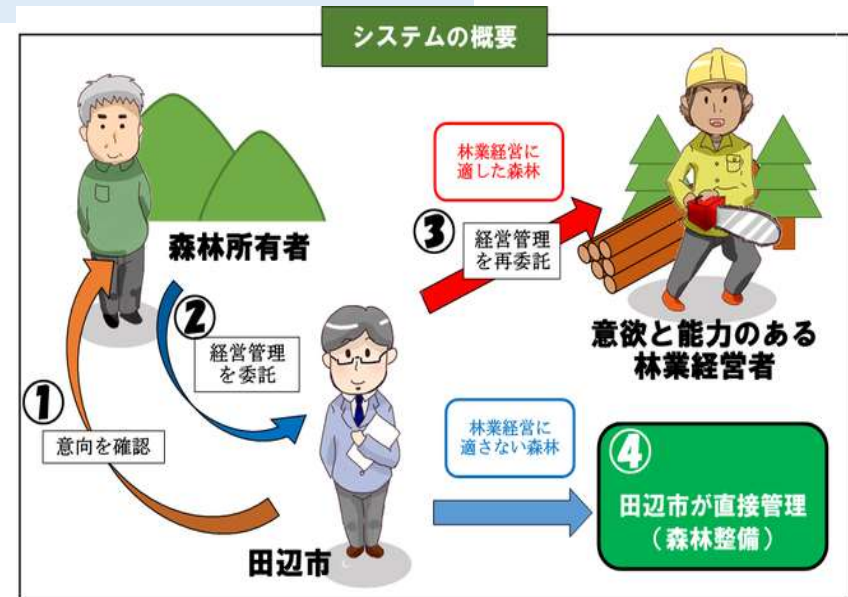
間伐事業実施後の森林



森林の育てびと育成・確保対策事業

◆ 森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大や、OJTを通じ林業従事者の育成や確保を図る

□ 新規雇用者に対する賃金等の直接支援ではなく、森林経営管理制度に基づき、市が林業事業者に委託している間伐等の森林整備に関して、指名競争入札による「通常枠」とは別に、森林作業員を育てるために必要な事業量を「特別枠」として優先的に配分することで、森林整備の推進と人材育成の両立を図り、森を守る担い手を創出する。



□ 令和4年度（令和5年度へ繰越）

事業体数 2事業体

森林整備（間伐）約20ha

□ 令和5年度計画

事業体数 新規 4事業体

継続 2事業体

森林整備（間伐）約60ha

木材ステーション運営モデル事業

◆ 林業生産活動によって発生し、山林の景観を損ね、土砂災害等の危険を生じさせ得る未利用木材を有効活用し、林業従事者の所得向上に繋がる取組を行う者に対して支援する。

□ 令和4年度 実績 (実施主体1者)

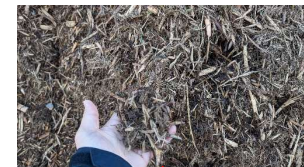
取組内容：木材ステーションを活用し、木質バイオマス発電所向け林地残材（未利用木材）の集荷・有効活用

木材ステーション：1箇所（田辺市中辺路町野中地内）

補助対象：集荷用グラップルのリース経費、回送費

集荷量：970t（令和4年10月～令和5年3月）

燃料用チップ



□ モデル事業の結果と今後の展開

- ・ 木材ステーションを活用することで、集荷面において経済的なスケールメリットがあった
- ・ これまで放置されていた林地残材が売れたことにより、林業事業者の新たな収益となった
- ・ しかしながら、実施主体による林地残材の集荷・利用における収支状況では採算は取れていないため、R6年度以降に継続的な支援を検討する

高性能林業機械導入支援事業

◆高性能林業機械の導入を支援することにより、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進するとともに、労働力の軽減及び安全性の向上を図る。

□事業内容

- ・和歌山県スマート林業整備事業費補助金の交付を受ける高性能林業機械の導入に対して1/3を上限に補助金の交付を行う。

□対象機械

- ・プロセッサヘッド

□令和4年度 実績

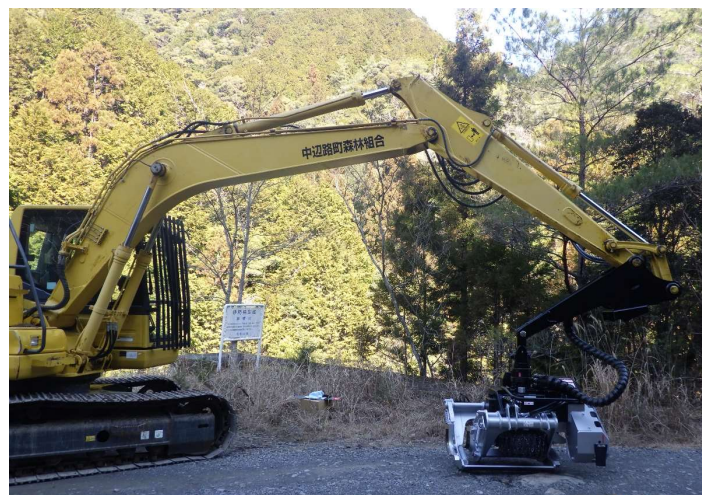
- ・3事業体（各1機）
うち1事業体 令和5年度に繰越

□令和5年度 事業予定

- ・1事業体（1機）

※プロセッサヘッド

林産現場において全木集材された材の枝払い、測尺玉切りを連続して行い、玉切りした材の集積作業を一貫して行うことが可能な自走式機械のヘッド部分のこと



里地景観保全事業

山村集落では、高齢化や過疎化により、人口減少が進行。

(行政局管内では、高齢化率が50%を超える「限界集落」が約58%を占めている。)

(令和5年3月末現在)

そのような集落では、長い間手入れがされず、荒廃地と化している土地の維持管理が課題となっている。

集落内生活空間の保全と良好な山村風景を守っていくため、高齢化率がおおむね50%以上の自治会等を対象に、里山周辺の荒廃地等の維持管理用として、自走式草刈機の貸出を行う。

□ 令和4年度に、4行政局(龍神、中辺路、大塔、本宮)に各1台を配備。



作業実施前



作業実施後



景観と安全を守る山村集落森林整備事業

◆山村地域の生活環境（景観）改善と住民が安全で安心できる暮らしを実現するため、地元団体や道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏やインフラ周辺等の森林整備を実施する

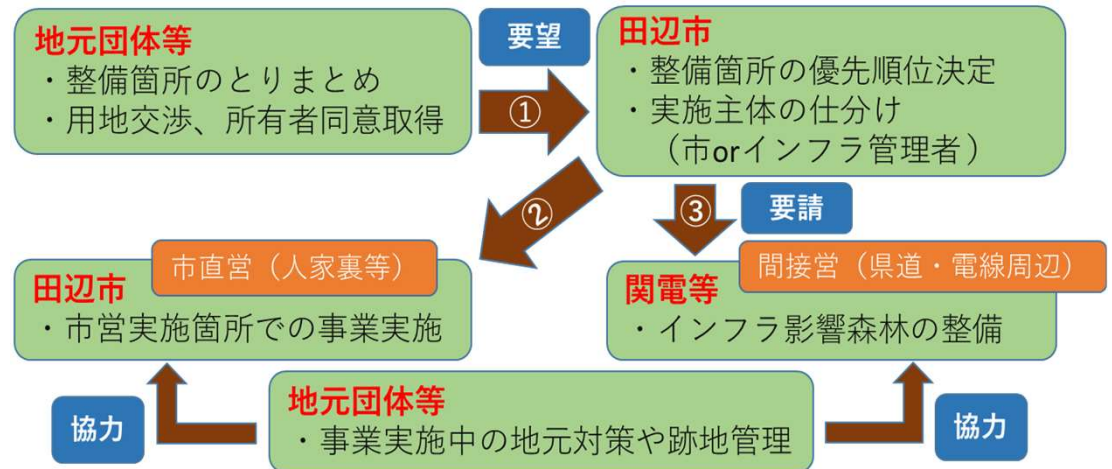
□ 令和4年度事業実績

倒木による被害が想定される人家裏等の箇所について、地元団体、森林所有者及び市で三者協定を締結のうえ、市が私有人工林0.26haを伐採し、跡地に広葉樹を植栽した。地元団体は今後、草刈等の跡地管理を行う。

【実績】森林整備面積 0.26ha

□ 令和5年度事業計画

【計画】森林整備面積 0.40ha



・森林整備前の状況

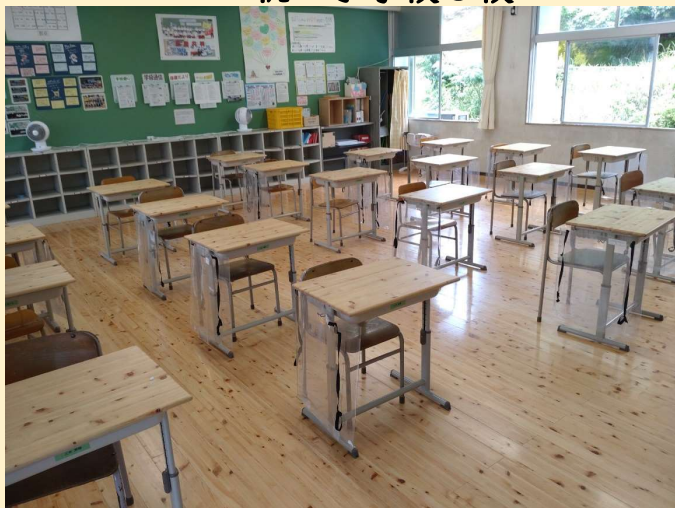


・森林整備後の状況



公共施設等の木造・木質化事業（令和4年度事業）

- ◆小・中学校 教室床及び机等の木質化
令和4年度 床：小学校3校 中学校1校
机：小学校8校



- ◆中辺路行政局のコンクリート塀を
木質の塀に改修



- ◆本宮小学校の木造建築

校舎：木造平家建て 延床面積499㎡



森林環境教育推進事業

◆森林学習や様々な森林体験を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深め、持続可能な社会の創り手を育成する

□森林学習に体験学習を組み合わせ、木工体験、植林、間伐等の森林でのフィールドワークにより、子どもたちが森林の価値を認識し、森林との関わりを体感し、森林環境との持続可能な共生社会をつくるために、自ら問いを立て、その解決に向けて思考を深めることを目指す。

□事業内容

- ・事前学習 森林の多面的機能や森林と人との関わりについて学習。
- ・インタープリターのガイドで、実際に森の中を歩きながら森林の役割や森の仕組みについて学習。
- ・その他、植樹や間伐、木工体験や製材所等見学など、様々な体験学習を通し、森林の大切さを体感できるカリキュラムの実施。

□令和4年度 実施

小学校 4校 (対象：5年生)

1泊2日	2校
日帰り	2校

□令和5年度からは、体験コンテンツの造成及び人材(インタープリター)の育成を推進する事業を行い、より質の高い教育コンテンツの作成を目指す。

事業計画

年度	実施予定校数
R4年度	4
R5年度	8
R6年度	14
R7年度	22
R8年度	25

森林環境教育推進事業（事業実施状況）

森林体験



熊野古道歩き【伏拝王子～本宮大社】



炭焼き小屋見学



ネイチャーゲーム体験



田辺市森づくり構想の推進

環境

森林の力を未来へつなげる

適正な森林管理 (公益的機能の発揮)	森林経営管理制度の運用 (森林所有者への経営管理意向調査、経営管理(森林整備)) 林業専門職員の雇用
天空三分の推進	よみがえりの森づくり事業 (上部三割の広葉樹への転換を支援)
世界文化遺産 文化的景観の保全	熊野古道の森保全事業(緩衝地帯の公有化・森林整備等) 森林環境教育推進事業

令和5年度

※赤字
令和5年度
新規実施事業

社会

森林とつながる暮らしを育む

林業担い手の 育成・強化	森林の育てびと育成・確保対策事業 木材ステーション運営モデル事業 社会保障制度等充実対策事業
学びの機会創出	森林環境教育推進事業【再】 企業の森 木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業
地域産材の 利用促進	新庁舎等公共施設の木造・木質化 小中学校普通教室の床・学校机天板の木質化 木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業【再】
生活空間の保全	集落支援員の配置、里山生活空間保全事業 里地景観保全事業、 景観と安全を守る山村集落森林整備事業
炭焼きの暮らし継承	紀州備長炭後継者育成 山村地域力再生事業(施設整備等)
山村の暮らし提案	移住相談窓口の設置、空き家改修支援、起業支援等

経済

森林の恵みを活かす

林業の振興	森林経営管理制度の運用【再】 (施業地の集約化、経済的付加価値の向上) 間伐等実施事業 恵みのやまづくり事業(植栽) 作業道開設等奨励事業、山の基盤機能回復事業 特産品生産奨励事業、山村地域力再生事業【再】 高性能林業機械導入支援事業 和歌山県森林クラウドシステムへの参画
流通・加工等支援	木材ステーション運営モデル事業【再】 原木市場入札システムの運用(西牟婁共販・龍神共販)
森林空間の活用	持続可能な観光地づくり推進事業 森林環境教育推進事業【再】

令和5年度 森林環境譲与税 使途事業一覧

※赤字 令和5年度
新規実施事業

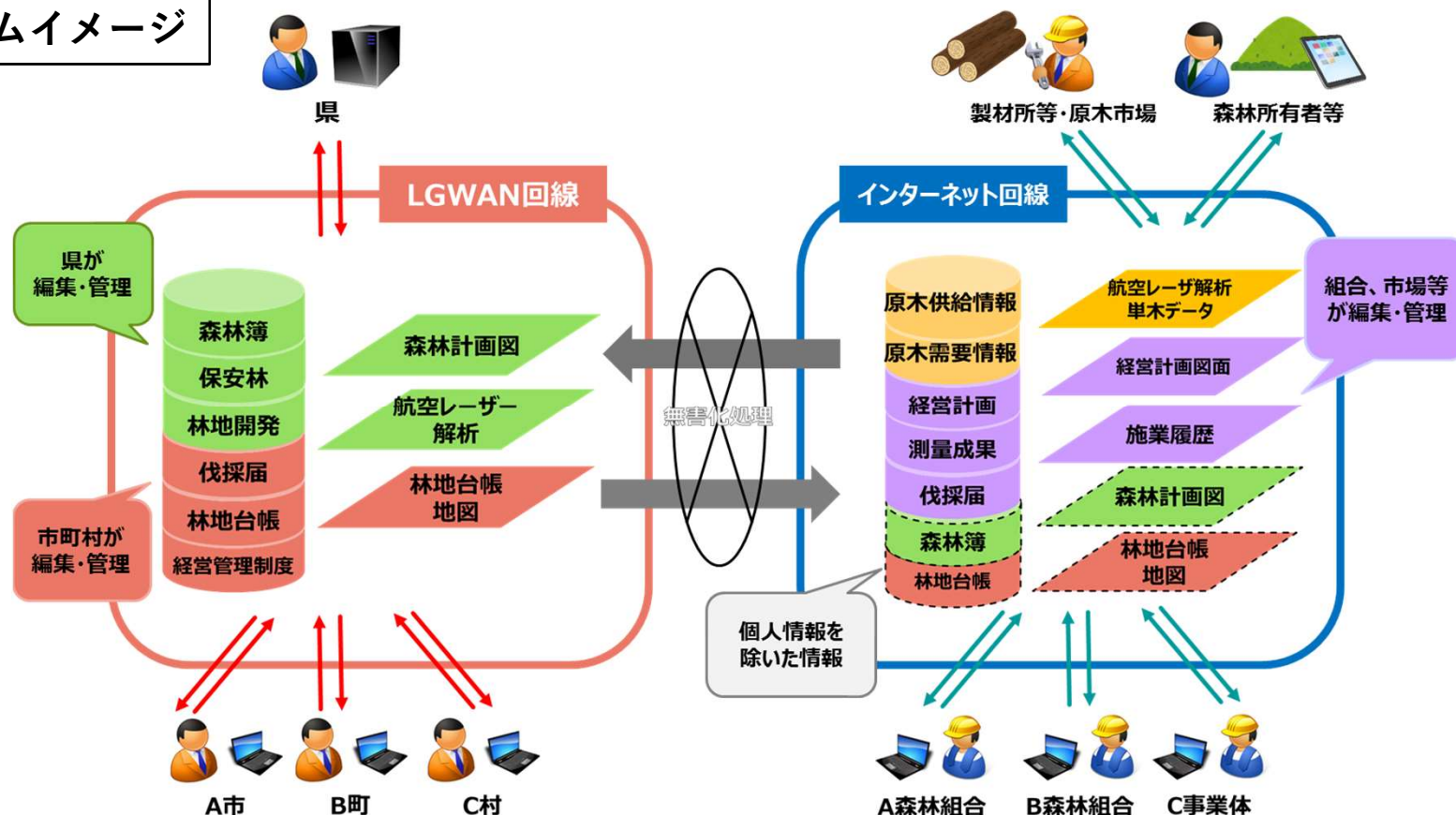
No	事業名	関連課室	概要	予算額
1	田辺市森づくり構想策定等委員会の運営	森林局	森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う森づくり構想策定等委員会の運営	150千円
2	林業専門職員の雇用	総務課	森林経営管理制度等の円滑実施のため、林務担当専門職員を雇用する	4,475千円
3	会計年任用職員の雇用	森林局	森林経営管理制度事務補助員	2,100千円
4	経営管理意向調査業務	森林局	森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査及び森林調査等の実施 (熊野、中辺路町川合・石船、龍神村宮代、本宮町伏拝・久保野)	60,000千円
5	田辺市森林経営管理事業	森林局	森林経営管理制度に基づき、本市が直接管理する私有林の整備及び管理（保育間伐 220ha）	110,200千円
6	森林の育てびと育成・確保対策事業	森林局	森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大やOJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る	(27,000千円) 上記森林経営管理事業の内数
7	高性能林業機械導入支援事業	森林局	高性能林業機械の導入を支援し、森林施業等の効率化及び生産性の向上を推進し、労働力の軽減及び安全性の向上を図る（プロセッサヘッド1台：龍神村森林組合）	3,100千円
8	森林クラウドシステム負担金	森林局	和歌山県森林クラウドシステム参画に係る負担金	400千円
9	里地景観保全事業	森林局	集落内の生活空間保全と良好な山村風景を守るため、自治会等に里山周辺の荒廃地等の除草作業用として、自走式草刈機の貸出（自走式草刈機維持管理費）	360千円
10	景観と安全を守る山村集落森林整備事業	森林局	山村地域の生活環境（景観）改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体や道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施	10,000千円
11	木のやさしさや温もりを感じる ことのできる空間づくり事業	森林局	紀州材で製作したすべり台、木の玉プール、ままごとキッチン等の遊具やおもちゃの購入 (ドラゴンパーク内への設置)	2,500千円
12	木のやさしさや温もりを感じる ことのできる空間づくり事業	児童館	紀州材で製作した木の玉プール、ままごとキッチン等の遊具やおもちゃの購入 (芳養児童館、末広児童館、天神児童館)	3,400千円
13	新庁舎整備事業（木質化）	新庁舎整備室	新庁舎整備において、紀州材を活用した建物内外装の木質化	328,790千円
14	小・中学校教室床等木質化事業	教育総務課	小・中学校教室の床及び机（天板）の木質化	27,100千円
15	森林環境教育推進事業	学校教育課	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心を深めるため、小・中学生を対象に森林学習や森林体験等を実施（R5：小学校8校）	7,000千円
合 計				559,575千円

和歌山県森林クラウドシステム参画

◆和歌山県が構築し令和5年度から稼働する和歌山県森林クラウドシステムに参画。

□県・市町村・林業事業者などが、それぞれ保有管理している森林情報を一元的に管理し、行政のもつ森林情報の共有化、行政手続きの効率化、原木需給情報のプラットフォームとしての活用を目的とする。

システムイメージ



木のやさしさや温もりを感じることでできる空間づくり事業

◆事業概要

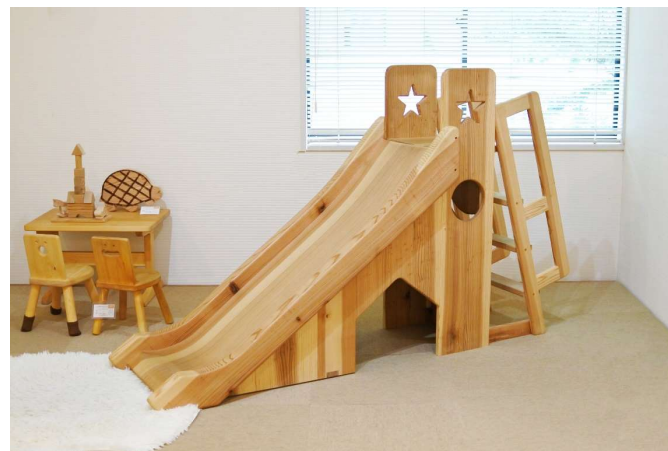
児童館をはじめとした教育関連施設や地域活性化施設を木に触れる拠点と位置付け、小さな子供たちを呼び込むとともに、子供から繋がるあらゆる世代の方々に、紀州材のやさしさや温もりを身近に感じることが出来る空間を創出する。

□令和5年度事業

下記の4施設に木製遊具（すべり台、木の玉プール、ままごとキッチンカー）を設置する。

- ・芳養児童館
- ・末広児童館
- ・天神児童館
- ・ドラゴンパーク（龍神村にある民間の地域交流施設）

※遊具イメージ



公共施設等の木造・木質化事業（令和5年度）

◆市役所新庁舎の内外装等の木質化

庁舎：鉄筋コンクリート造 地上6階建 延床面積16,551㎡

完成イメージ



◆小・中学校 教室床及び机等の木質化

令和5年度 床：小学校5校

机：中学校2校